路線延長:73km

所要時間:45分

下り方向のみの運

行により、すれ違

い時の交通危険・

東町3丁目 以外にない

遅延発生を軽減

連雀通り

東町1丁目

(走行時間:38分)

使用車両:ポンチョ2台

● 市民・利用ニーズの高い施設

公共交通不便地域

□ 大規模公園等

-- 路線バス通行経路

道路幅員上、富士見通りから

騒音・振動・交

通危険の改善

要望区間

東中学校方面に入る

には、右折禁止のた

め、左折で入る

南下できる道路が現行ルー

■ 20便/日以上の路線バス停留所

20便/日未満の路線バス停留所

路線(案)から300m以内の地域

運行間隔:2便/時間

CoCoバス再編事業を 進めています

CoCoバス導入から18年が経過し、この間のまちづくりの変化によ り、市内の交通状況や市民ニーズが変化しています。こうした現状や新庁 舎・(仮称) 新福祉会館建設の竣工に向け、平成30年度から地域公共交通会 議において、市民の皆さんからのご意見等を踏まえながら、CoCoバス の総合的な見直しを行っております。

間交通対策課交通対策係(☎042-387-9850)

01 再編事業における基本方針

市内交通状況等の整理、市民・利用者アンケート調査等の結果 から抽出した公共交通に関する現状と課題を踏まえ、基本方針を 策定しました。

①公共交通が不便な地域における交通弱者への対応

- ②路線バスを補完するサービスの提供
- ③日常生活に即した運行サービスの提供
- ④持続可能な運行形態・サービスの提供

公共交通に関する主な現状と課題

- ●交通弱者に配慮した移動手段の確保
- ●公共交通不便地域への対応
- ●路線バスとCoCoバスの競合回避・相互補完
- ●バス・タクシー業界における運転手不足および高齢化の深刻 化
- ●日常生活で利用する施設へのアクセス手段の提供
- ●CoCoバス運行に関する指針・基準等の整備
- ●市民・バス事業者・市の3者が過度な負担なく公共交通を支 える必要

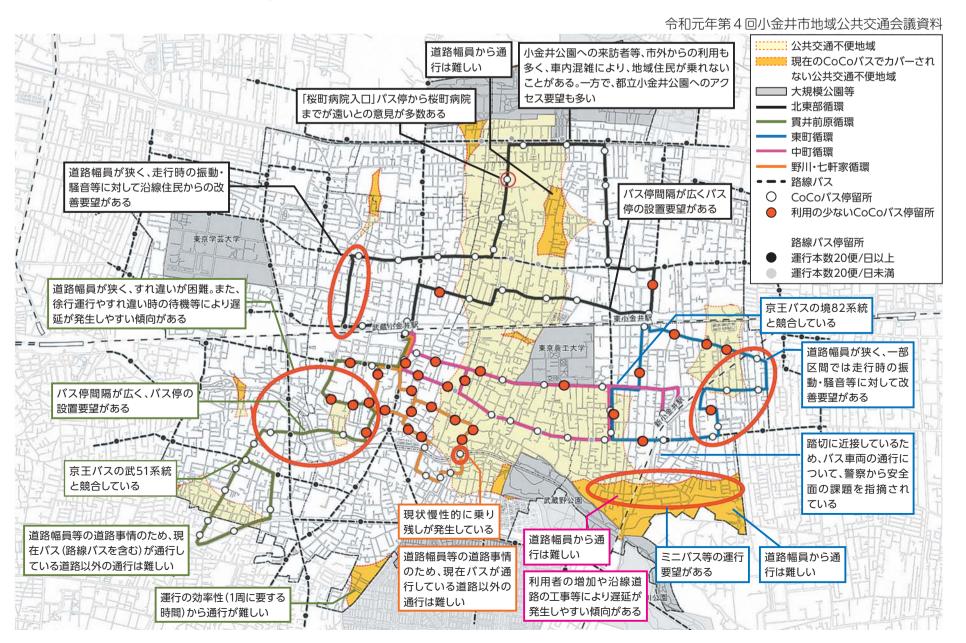
02 運行基準の一部決定

左記の基本方針に基づき、持続可能なコミュニティバス運行のため、再編運行基 準を検討し、バス事業者における運転士不足の状況等を踏まえた上で、**下表**のとお り、青背景(運賃および収支率)以外の指標を一部決定しました。

項目	指標	指標の考え方	基本方針対応	運行基準
道路・バス停留所 の条件	道路幅員	コミュニティバス の運行に必要とな る道路幅員	_	車両制限令に基づき設 定
	バス停留所 設置箇所	バス停留所の設置 条件	_	法令等での基準により 設定
運行サービス水準	バス停留所 間の距離	バス停留所間の距 離	14	おおむね200m~300m 間隔
	運行間隔 (頻度)	1 時間あたりの運 行本数	4	1時間2便(30分に1 便)を最低限確保
	運賃	1回乗車あたりの 運賃	124	検討中
	運行時間帯	始発・終発時間の 考え方	234	9時台~19時台の運行を最低限確保
運行継続基準	収支率(公 費負担率)	運行経費に対する 運賃収入の割合	4	検討中

03 現ルートにおける課題等

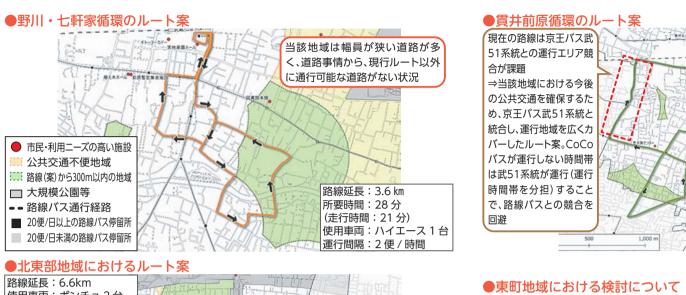
CoCoバス現行路線の主な課題事項は**下図**のとおりです。これらの課題解消に向け、次の項目において新ルート案の検討を進めています。



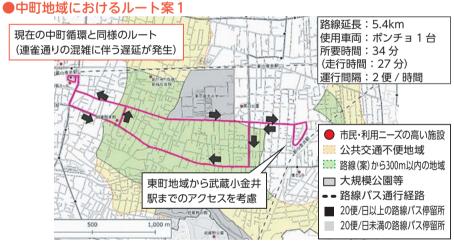
04 各地域におけるルート案の検討にあたって

CoCoバス現行路線における課題や、再編基本方針、運行基準、地域の道路事情等を踏まえ、さまざまなルートを考えてきましたが、現 時点では以下のルート案で検討を進めています。各ルート案等について、今後、第2回地域懇談会を実施し、地域の皆さんからご意見を伺い ます。第2回地域懇談会の詳細は、別途お知らせします。なお、各地域における具体的な検討状況については、市ホームページ(右記QRコ ード) にて公開しています。











●南東部地域のルートについて、当初、中町地域と東町地域を統合するルー ト案と、中町地域と東町地域に分けるルート案の2パターンについて検討 していましたが、東町地域の課題等があり、効率的なルートの設定が難し い状況となっています。 ●路線の速達性と利便性、現在の利用状況、事業スケジュールへの影響を考

ポンチョ車両の場合、東中学校方面から連

雀通りを左折する際、バスが踏切内で対向

車線にはみ出し危険な状況。右折すると西

東小金井駅

東町4丁目

ポンチョ車両の

運行回避要望区間

工大学

現在の東町循環

東町5丁目

武線以東のみの運行となる

1 1 1

- 慮し、中町と東町地域を2ルートに分ける案で検討を進めています。
- ●中町循環のルート検討にあたっては、東町地域から武蔵小金井駅周辺への アクセス性の確保について考慮します。

06 運賃・割引制度について

再編基本方針①・②・④に基づき、交通弱者への配慮や路線バスとの競合 回避を考慮するとともに、**受益者負担**、財政支援、地域間における公平性の 観点から、運賃水準や体系について、以下の方向性で検討しています。

運賃検討の方向性

- ●運賃体系は現行路線と同様の均一制
- ●基本運賃額は路線バスの初乗り運賃(180円)と同程度
- ●小児運賃や I C運賃の設定
- ●路線バスや他自治体事例を参考に、交通弱者への配慮や財政負担等を考 慮するとともに、導入に伴う課題等を踏まえ、割引制度の導入を検討



CoCoバス再編事業を検討している中で、新庁舎・(仮称) 新福祉会館 へ乗り入れる場合、走行距離や所要時間が増加し、運行基準(2 便/時間 の運行)を満たせない可能性があり、これまでのサービス水準より低下す る状況が考えられることから、CoCoバスは新庁舎等には乗り入れず、 新庁舎等のアクセスについては新たな交通サービスとしてシャトルバス運 行の導入を検討しています。

●運行ルート (予定): 武蔵小金井駅 ⇔ 新庁舎等 ⇔ 東小金井駅